

第 26 号様式（第 63 条関係）

平成 30 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	鹿屋市吾平運動場外 5 施設
所在地	鹿屋市吾平町上名6372番地外
指定管理者	名称： <u>株式会社 倉岡建設</u> 代表者： <u>代表取締役 倉岡 宏文</u> 住所： <u>鹿屋市吾平町上名2150番地</u> 連絡先： <u>0994-58-6074</u>
モニタリングの実施経過	●書類審査（月例及び年度報告書） ●事業決算の確認 ●現地調査 ●ヒアリング調査
担当部課 （問合せ先）	市民生活部 市民スポーツ課 電話0994-31-1139 内線3591

【モニタリングの総合評価】

全体的に、良好な管理、運営を行っている。

施設の運営については、条例に則し、適正で公平な利用受付及び許可を行っているが、前年度と比較して運動施設の利用者数が減少していることから、改善策の検討が必要である。

施設の維持管理については、指定管理施設が多いことから、短時間で施設整備が可能なようにマニュアルを策定し、作業を進めている。また、メリケントキンソウ対策の管理施設からの排除に向けた取組を行い、効果を上げている。

また、施設の安全対策については、消防訓練や救急救命訓練の受講、緊急時対応マニュアルの随時更新、個別の事情に則した職員への指導などを行うことにより、利用者が安心して施設を活用できるような環境づくりに努めている。

【今後の業務改善に向けた考え方】

《指定管理者が実施・検討する事項》

- ・昼間の利用者獲得策の検討。

《施設所管課が実施・検討する事項》

- ・老朽化した施設および設備の計画的な整備又は修繕。
- ・利用促進対策の検討。

(1)基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

①合目的性・公平性・効果性

○相対的な利用者数は、前年度の水準を保っているが、運動施設の利用者数は減少している。
運動施設利用者の減少に伴い利用料金も減少していることから、改善策を検討する必要がある。

施設	平成30年度		平成29年度	
	利用者数	利用料金	利用者数	利用料金
吾平運動場	7,764	369,745	11,148	496,285
吾平多目的グラウンド	22,467	16,920	25,141	20,100
吾平屋内ゲートボール場	3,413	82,785	3,213	80,760
吾平弓道場	52	2,250	108	5,450
吾平相撲場	600	0	300	0
吾平中央公園	8,685	—	2,775	—
合計	42,981	471,700	42,685	602,595

○大会での使用前の芝刈り等、利用者の要望に柔軟に対応するよう努めている。
○指定管理者名や料金等の表示を各施設で行い、利用者の利便性の向上に努めている。
○利用者からの意見要望について、施設の雨漏りや芝刈りなど、指定管理者で対応可能な事項については即時対応している。

(2)業務内容

①機能性・独創性（事業への具体的な取り組み方）

○施設管理については、芝草管理技術者資格を取得したグラウンドキーパーを設定するとともに、施設の不具合が生じた際に迅速に対応を行うなど、大変良好な施設管理が行われている。
○メリケントキンソウやクローバー対策として、薬の選定や散布方法等について研究しており、駆除の効果が見られているが、良好な施設環境の維持のために、今後も継続的な取組が必要である。

②責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

○指示・連絡については、社長が施設の現状を把握し、必要に応じて指示を行っている。
○日常点検の際の不具合は随時報告を行い、き損箇所は誰が壊したかを報告するよう職員に報告するよう指導している。
○主に雨天時にミーティングを実施し、作業方法や専門的な知識の共有など、社内での情報共有を行っている。

③明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

○年間の業務計画を作成し、計画的な作業を行っている。
○会計事務は、会計主任の管理及び取締役の点検により適正に行われていると判断する。

④安全性（安全管理・緊急時等の対応）
<p>○年1回の消防訓練、救急救命訓練等を受講し、緊急時の対応に備えている。</p> <p>○緊急時対応マニュアルを随時更新し、個別の事情に則した訓練及び職員への指導により緊急時の対策を行っている。</p>
⑤社会性（環境等への配慮）
<p>○節電・節水のほか、緑のカーテンによる室内温度の低下に努めるなど、環境へ配慮した取組も推進している。</p> <p>○再委託先として、市内業者と優先して契約し、迅速な初動が取れるよう対応を行っている。</p>
(3)事業収支
①経済性
<p>○月例報告及び年度報告書から、管理経費は効率的、効果的に使用していると評価できる。</p>
(4)団体の経営状態
①経営の健全性
<p>○財務諸表等会計関係書類及び過去の実績から、経営について、問題は無いと判断する。</p>

施 設 概 要 調 書

1 施設の概要

施設名	吾平運動場外 5 施設		所 管 課：市民スポーツ課
所在地	鹿屋市吾平町上名6372番地外		設置年月日：昭和46年
設置目的	市民の体育スポーツ及びレクリエーションの振興に寄与し、市民福祉の向上を図る。		
設置の根拠 (法令、条例等)	鹿屋市運動場条例、鹿屋市武道館条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積	35,085.96㎡
		延床面積	1,598.36㎡
	《有料》条例に基づき使用料を徴収		
事業概要	(1) 施設の維持管理業務		
	(2) 施設等使用許可、利用料金の徴収及び減免		

2 経営分析評価指標

①事業収支	1,016,872円	④外部委託費比率	9.7%
②利用料金比率	6.2%	⑤利用者あたり管理運営コスト	151.1円/一人
③人件費比率	52.3%	⑥利用者あたり自治体負担コスト	162.4円/一人

※ 少数点第 2 位四捨五入

3 運営状況

項目	実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
開館日数	359日	359日
開館時間	吾平運動場・屋内ゲートボール場 午前8時30分～午後10時 吾平多目的グラウンド 午前8時30分～午後5時	吾平運動場・屋内ゲートボール場 午前8時30分～午後10時 吾平多目的グラウンド 午後8時30分～午後5時
事業開催		

4 利用実績

項目	実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
貸し室等 利用回数	運動場	
	多目的グラウンド	
	屋内ゲートボール場	
	弓道場	
	相撲場	
	計	
施設利用 人数	運動場	7,764
	多目的グラウンド	22,467
	屋内ゲートボール場	3,413
	弓道場	52
	相撲場	600
	吾平中央公園	8,685
	計	42,981
合計	利用回数	
	利用人数	42,981

5 事業収支

(単位:千円)

項目		実施計画(事業計画書より)	実施内容(実績)	
			運動施設部分	公園部分
貸し室 等利用 収入	運動場		370	
	多目的グラウンド		17	
	屋内ゲートボール場		83	
	弓道場		2	
	相撲場		0	
	計	367	472	
指定管理料		7,552	6,114	867
自動販売機			57	
借入金				
収入計(A)		7,919	6,643	867
人件費		3,497	3,232	164
事務費		284		
事業費		563		
光熱水費			1,240	63
修繕費			347	6
管理費		1,560	658	148
委託料			513	121
その他		2,015		
支出計(B)		7,919	5,990	502
収支(A) - (B)		0	653	365

指定管理者自己評価表

令和元年 5 月 31 日

指定管理者 (株)倉岡建設

施 設 名 吾平運動場外 5 施設

確認事項		自己評価
履行確認	1 協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を行っているか	3・2・1
執行体制	2 人員の配置が適切であるか	3・2・1
	3 従業員に対し、業務に必要な研修や教育を適切に行っているか	3・2・1
	4 就業規則等を遵守し、雇用者の労働環境を確保しているか	3・2・1
	5 個人情報の取扱いは適切に行っているか	3・2・1
安全対策	6 危険箇所の把握及び点検を行い、利用者等の安全安心に努めているか	3・2・1
	7 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であるか（緊急連絡網や初動対応要領の作成等）	3・2・1
サービスの質	8 親切丁寧な接客に努めているか	3・2・1
	9 利用者からの苦情等に対し適切に対応しているか	3・2・1
	10 特定の者に有利又は不利な取扱いをしていないか	3・2・1
	11 サービス向上及び利用促進のための取組を行っているか	3・2・1
報告事項	12 利用者の満足度調査（聞き取りを含む）等を行っているか	3・2・1
	13 施設の破損及び異常について、速やかに対応し、市へ報告しているか	3・2・1
経営状況	14 利用者数や稼働率等は適切な水準であるか	3・2・1
	15 事業収支は妥当であるか	3・2・1
総合評価 (所感)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の立場に立った施設管理を心がけている。 ・地元のGGイベント開催に協力自主大会を実施している。 ・適切な回数芝管理や植込み管理など、景観にも配慮した管理をしている。 	

【自己評価の採点基準】「3」…優 「2」…良 「1」…可

※ 総合評価（所感）の欄には、年間を通した指定管理業務において評価できる点や改善点・反省点を踏まえた所感を記載すること。